



平成の大合併で誕生した新市、新町を応援する山陽新聞社の地域ふれあい事業「地域にエール―いきいき瀬戸内」で、瀬戸内市邑久町地区のアマチュア人形劇団が二十九日、邑久町公民館(同市邑久町尾張)で特別公演を行い、夢あふれる舞台を披露した。

同地区は、世界的な糸あやつり人形師・竹田喜之助(一九二三―七五年)が生まれ育った。人形劇の祭典「喜之助フェスティバル」を毎年開催して喜之助を顕彰するとともに、人形劇を通じた地域活性化を図っている。

特別公演には、「つきみ草」「ちようかえる一座」「星の子」「ピエロ」の四団体が出演。巧みに糸をあやつって「かくやひめ」「手袋を買いに」など素朴で温かみある物語を情緒豊かに演じた。

豊かな表情をのぞかせる人形たちに、子どもたちは目を輝かせ、「生きているみたい」などと真剣に見入っていた。

## アマチュア人形劇団が特別公演



巧みな糸あやつりに、豊かな表情をみせる人形たち



発行所  
山陽新聞社  
本社・新聞製作センター  
岡山市新屋敷町1丁目1番18号  
©山陽新聞社 2005

号外

夢舞台 子どもたち魅了

山陽新聞購読のお申し込みは

フリーダイヤル 0120  
サンヨーヨミタイ  
34-4301

# 人形劇の会場

